

4棟で南欧の街並みを演出

ポラスグランテック

多様な間取りで生涯入居可能

ボラスグループのポラスグランテック（埼玉県越谷市）は、南欧風の街並みをイメージした4棟21世帯の賃貸住宅『CHOCOLAT（ショコラ）』を建設し、12月上旬より入居を開始する。21戸のうち19戸が成約済みだ。

場所は埼玉県戸田市、

JR「北戸田」駅から徒歩16分。同物件は美しい街として有名なフランスのフラヴィニーー村にオーナーが訪れた際に感銘を受け、賃貸住宅でこの美しい街を実現したいと考えたことから同社との共同プロジェクトが発足。

4棟のコンセプトはそれぞれ「城門」「時計台」「カフェ」「カントリーハウス」。棟が囲む中庭は、石畳調のスタンプコンクリートを採用。街路



▲南欧風の雰囲気がたどり出

えたことから同社との共同プロジェクトが発足。4棟のコンセプトはそれぞれ「城門」「時計台」「カフェ」「カントリー」「ハウス」。棟が囲む中庭は、石畳調のスタンプコンクリートを採用。街路

同社広報は「物件はもともと1600m²の駐車場だった敷地。一般的な設計であれば25～30世帯の賃貸住宅を建てられたが、長期安定経営を目指して長く住みたいと思つてもらえる住宅を建築した」と説す。